



発行
シャープ社友会本部
〒581-8585
八尾市北亀井町3丁目1-72
シャープ(株)八尾事業所内
TEL 06(6794)8850
ホームページ
「シャープ社友会」で検索

ゆう



絵: 橋本嘉昭さん

Page Guide

私の今日この頃

8ページ



海外勤務で得た体験
語学力を生かし
ホームビジットに!!

辻 康男さん (No.2287)

現役の頃からご夫婦でホームステイ・ビジットを受け入れてこられました。退職後も長期の海外勤務でお世話になった現地の方々への感謝の思いもあり、関西国際センターの要請を受けて、訪日研修で日本語や日本の文化を学ぶ多くの方々をホストファミリーとして、今まで31カ国139名もの人達を受入れ、帰国後も交信のある方も多数おられるようです。

- 新年の挨拶 2ページ
嶋本会長 北田・石田副会長
- シャープ(株) 代表者挨拶 3ページ
呉 柏勲 社長
- 支部活動の紹介 / 中部支部 4ページ
- 「歴史探訪と私」 / 廣本享司さん 5ページ
- お奨めしますこの商品 6ページ
- 私の近況短信 / 新入会員の紹介等 7ページ



独り言

甲辰年、ますますお幸せでありますように



あけましておめでとうございます。今年は干支でいうと甲辰(きのえたつ)に当たります。60年に1回の年巡りで、前は東京オリンピックのあった1964年で、第1号電卓の発売年でもあります。「辰」つまり龍は神の使い、大自然の躍動を象徴するとか。登り竜というように、勢いよく活気あふれる年になるとされます。「甲」は十干の最初の年で、第1位とか物事の始まりを象徴するといひます。また、草木が成長し勢いを増す様を示すとも。上昇し勢いを増しながらぐんぐん成長していくことを期待したいです。

昨年は、世界での戦争のニュースが駆け巡り、暑く長い夏、物価高に翻弄されたとの印象も強く、一方、野球ファンは日米での出来事にワクワクすることも多かったことでしょう。みなさまお一人おひとりも、家族や友人との心温まるおだやかな時を過ごしたり、中には辛いことに遭遇することもあったかもしれません。

年は改まりました。年巡りの力(パワー)も借りながら、みなさま、益々お幸せでありますように。さあ、元気を出してまいりましょう。

(知足茶利)

新年のご挨拶

シャープ社友会
会長 嶋本 敏男

新年明けましておめでとうございます。
昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着き
をみせつつある中、これまで影を潜めていたインフル
エンザが猛威を奮いだしています。一方、過去に類を
みない猛暑などの異常気象や国内外の観光客の増大
で、世の中の雰囲気が変わり始めています。
このような取り巻く環境の変化の中ではありますが、
気持ち新たに新年をお迎えになったことと思います。
さて、昨年は、社友会においては、本部の事例で見ま
すと、講演会、セミナー開催をはじめ、同好会活動も
コロナ前のように徐々に復活してまいりました。しか
し、従来開催していた活動についても、会員の高齢化
にともない、残念ながら参加希望者が少なく、同好会
の開催も困難になりつつあるという傾向も出てきてい
ます。
この様な事例からも、社友会の課題としては、昨年
の新年ご挨拶で述べましたように、会員の減少、高齢

化、新規加入会員の減少等により活動に支障をきたす
ことが顕在化しつつあります。この対策として、会員増
を目指すため、昨年、新規定年退職者の入会促進策と
して、準会員制度を導入致しました。

本年は、引き続き会員増を図るべく、昨年から取り
組んでいる準会員制度の運用フォローを行います。準会
員として入会頂いた会員が正会員になって頂けるよう
取り組むと共に会員皆様から社友会に入会して、楽し
かった、良かった等と思われるような魅力ある社友会
活動の企画、開催をすすめます。

会員皆様の意見を吸い上げながら取り組み、施策を
検討して参りたいと思います。会員皆様からも、積極
的なご提案等を頂ければ有り難く存じます。

今後とも、社友会としては、会社のご支援も頂きな
がら、会員相互の絆を深め、永続性のある社友会を目
指して参りたいと思います。今後とも社友会に対し、
格別のご支援、ご協力をお願い致します。

会員各位においては、お元気な日々をお過ごし頂け
ますよう健康にご留意されると共に体力の維持増進に
努め、素晴らしい、新たな一年となりますよう、益々
のご健勝を祈念申しあげ、新年のご挨拶とさせていただきます。

シャープ社友会
副会長 北田 秀人

明けましておめでとうございます。
以前シャープの副社長をされていた桂さんから聞かさ
れ今も忘れられないのは「脱皮しない蛾は死ぬ」と云う
言葉です。
一つの役を長く続けているとマンネリ化は避けられ
ません。昨年、長く続けていた町会長が若い人に変わ
り、少し心配しましたが、ところがどっこい、新しい
視点と発想で町の改革が進められています。「人心一
新」の効用を身もって教えられました。
こんな事もあって、10年書き続けてきた会報「ゆう」
の「独り言」も終了しました。副会長職も、この3月で
4期8年になります。80歳になったのを機に、ここが
引き時と考えています。35周年の文化祭、40周年の
記念誌発行、そして会社の未曾有の危機と色々ありま
したが、社友会も高齢化が止まりません。
改革には、新しい発想と行動力が求められます。難
しい事ですが、こんな時だからこそ、思い切った「人
心一新」でより魅力ある社友会へ脱皮させようではあ
りませんか。

シャープ社友会
副会長 石田 和彦

明けましておめでとうございます。
昨春より仲間の会員を増やそうと「準会員制度」の新設
を軸に活動して参りましたが、会員の減少にはやや歯
止めがかかりましたものの、期待した成果がでません
でした。

大きな反省は「社友会の存在」そのものを対外的にア
ピールできていない事です。今年は、会報・HP・メール・
チラシ媒体・同好会の場で更なる情報発信をして参りま
すが、皆様からお口添えを頂きますなら嬉しい限りです。

さて、私たちのスローライフはLPレコードに例える
なら表盤が終わり今はB面を走行中です。さもすれば
裏面は、地味なモノクロの暗い舞台と思いがちですが、
活動の場を広げるなら素晴らしい色とりどりの景色が
見える筈です。

また、ある医師は「病気は病気と受け止め、自分の
体調にあまり神経質にならず心も体も開放して活動す
る事が最高の養生である」といっています。社友会の
活動が人の繋がりを広め、健康のきっかけづくりにな
ればと願っています。

新年のご挨拶



シャープ株式会社

代表取締役

社長執行役員 兼 CEO 吳 柏 勲

新年、明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

去年は、春に、日本で新型コロナウイルス対策としてのマスク着用要請が撤廃され、世界各国においても様々な制限が順次解消されたことから、回復が遅れていた旅行産業や外食産業にもようやく活気が戻るなど、2023年は国際社会がコロナ禍を克服し、再び「日常」を取り戻すことができた一年となりました。一方、米中問題はもとより、ロシア・ウクライナ、そしてパレスチナなど、地政学問題の深刻さが一層あらわになった一年でもありました。

テクノロジーの観点では、生成AI(人工知能)が世界中で大きな注目を集め、様々な分野で活用が進むなど、AIがいよいよ私たちの日常に浸透しつつあります。さらに、EV(電気自動車)やXR(仮想現実や拡張現実等)、ロボットなど、今後私たちの暮らしを変える可能性を秘めた様々な技術の進化も着実に進んでいます。

こうした中、当社は現在、「強いブランド企業“SHARP”」の確立に向け、「ブランド事業を主軸とした事業構造の構築」に取り組んでいます。具体的には、AIや次世代通信、XR、グリーン、ロボット等、独自の特長技術を核に、既存事業の商品力強化やサービス事業の立上げに取り組むとともに、今後市場拡大が期待される新たな分野にも積極的に挑戦することで、ビジネスモデルを大きく変革していきたいと考えています。また、こうした方針の下、足元では、経営層並びに様々なステークホルダーと共に新たな成長戦略について議論を重ねており、今年中に対外公表していく考えです。

当社は昨年11月、東京ビッグサイトで、当社初となる単独での大規模展示会「シャープ テックデイ(技術展)」を開催しましたが、これも、こうした当社の取り組みの一端を、様々なステークホルダーの方々にお示したものです。

この「シャープ テックデイ」では、“Be a Game Changer(ゲームチェンジャーになる)”をテーマに、「スマートリビング」「スマートインダストリー」「スマートシティ」「サステナビリティ」の4つのゾーンにAIやXR、EV関連をはじめとした計42種類の展示を行い、ご来場の方々に、未来に向けた当社の技術の可能性を体感していただきました。

開催期間中は5,000名を超える多くの方々にご来場いただき、「非常に盛況でエネルギー溢れる展示会で驚いた」、「展示の質が高く量も多いので取材題材の選択に苦勞するほどだった」、「シャープの技術によって、人々の暮らしや産業がより便利に快適に変わっていく姿が想像できた」など非常に好評を頂いており、今回の「シャープ テックデイ」は無事成功を収めることができたと考えています。

また、開催期間中には多くのOBの方々にもご来場いただきました。この場をお借りして御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

新たな顧客価値、他社に真似されるような商品やサービスを創造し、社会のイノベーションを牽引することが、当社の使命です。これに向け、当社はこれからも、根幹である“誠意と創意”を着実に実践するとともに、経営の“スピード”を一段と加速し、新たな「挑戦」を続けます。

さらに、今回のテックデイでは、当社の「挑戦」に対して多くの「共感」の声を頂くことができましたが、今後はこの「共感」を「協業」へと繋げることで、社外パートナーの力も有効に活用し、“ゲームチェンジ”の早期具体化を目指していく考えです。

他方、当社を取り巻く足元の事業環境は、世界的なインフレやこれに伴う金融引き締めの影響による個人消費の低迷、地政学リスクのさらなる高まり、円安等により一段と厳しさを増しています。今後もこうした状況が当面継続する見通しにありますが、事業や商品の高付加価値化、海外事業の拡大、コスト構造の抜本的見直しなど、全社一丸となって業績改善に邁進する所存です。

本年、2024年は当社にとって、将来の持続的成長に向けた大きな一歩を踏み出す一年、変革の一年となります。今後も引き続き、私が先頭に立って困難に立ち向かい、シャープを再び成長軌道へと早期に転換させていきたいと考えておりますので、社友会の皆様におかれましては、何卒、より一層のご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、社友会の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

中部支部活動の紹介



友と語らい、遊び、 いつまでも 健康で！

支部長 小川 貢
広報 笹山 俊一

中部支部は日本の真ん中、名古屋ビルに事務所を置き東海3地区・北陸地区・長野・静岡の4つのブロックで同好会活動を行っております。

会員は、195名で営業部門に勤務した方が中心ですが、1995年に多気に三重工場が、2002年に亀山工場が展開し、これからは亀山・多気の事業部門からの入会が期待でき楽しみです。

支部活動三つの課題

1. 距離の問題
2. 個々人の趣味の多様化
3. 高齢化や体調の不調による出不精等々参加会員数が減少傾向にあります。今年度も「友と語らい、遊び、いつまでも健康で！」を合言葉に息の長い活動ができることを目指したいと思います。

「歩こう会」3地区合同(東海・北陸・静岡)

大河ドラマ「どうする家康」に連携した歩こう会を実施、徳川家康ゆかりの地をスマホ片手に探し巡りました。

—— 家康ゆかりの地 ——

- 岡崎大樹寺
- 岡崎法蔵寺
- 関ヶ原を歩く
- 関が原古戦場記念館
- 犬山城、長篠の戦い
- 清州城
- 北陸・富山城
- 他全25箇所を散策



富山のお宝博物館

上田俊一会員が館長の富山のお宝博物館『レトロな車の玉手箱』は自宅の車庫を改装、クラシックカーや車グッズを新たに公開されています。

また、昭和レトロ館「吾楽俊」では家電製品やおもちゃ等が数多く展示されています。



館長上田俊一さんの連絡先(携帯) 090-8265-5455

「ゴルフの会」3地区合同

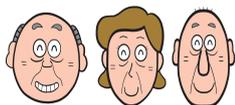


「歩こう会」&「グルメの会」3地区合同



「富山・集まらんまい会」





私と同好会の楽しい仲間たち

個人の同好会との繋がり・楽しさ・面白さを紹介します。



歴史探訪と私

廣本 享司さん
(No.2537)

1. 我がふるさと

私は奈良市で生まれ、近くには古墳や神社、お寺など歴史にかかわる史跡が沢山ある所で育ちました。

特に子供の頃は、開化天皇陵(第9代)のお堀で友達と毎日ドジョウやザリガニ、ドングリなどを取って遊びました。今住んでいる所もすぐそばに、元明天皇陵(第43代)と元正天皇陵(第44代)や万葉集にも出てくる黒髪山や幻の大仏鉄道のトンネルなどがあります。また、星野リゾートの「監獄ホテル」で話題の旧奈良監獄(奈良少年刑務所)もすぐそばです。

この様な環境の中で自然と大和の歴史・文化に関心を持ち、テレビや新聞の報道で歴史的な発見があると興味深く観察しています。奈良まほろばソムリエ検定2級にも合格しました。



旧奈良監獄

2. 歴史探訪との出会い

17年前、社友会の同好会で新しく「歴史探訪の会」が出来た時、世話人の内海さんからの誘いで入会しました。数百年以上前の建造物や出来事が写真で



高取城

はなく現場で見聞でき、さらに仲間たちと議論しながら新しい発見が出来ることはありがたい事だと思います。歴史探訪の会は、すでに89回も例会を実施しており、近畿地方を中心に行った事のない歴史の現場で勉強できるのは貴重な体験で非常に楽しいものです。

特に、私にとって第41回の「土佐街道と高取城」を訪ねた時が一番印象に残っています。

日本で最も高低差のある山城に信じられない程の高い石垣と城郭の大きさ、城下町として整備された土佐街道の街並みは見事なものでした。

3. 今も続く職場仲間との絆

私にとって昭和36年3月6日に入社した同期生で作った「36会」が現在まで62年間続いて活動できている事が嬉しく誇ります。

メンバーは内海さんも含め偶然にも歴史好きな人ばかりで、毎年各地の史跡を巡っています。



一乗谷朝倉氏遺跡(福井)

4. 人生初の病との共生

私は3年前、膠原病(指定難病45)にかかり、初めて入院しました。小学校、中学、高校ともに皆勤で、高校卒業時12年間の皆勤賞をもらい、早川電機に入社後も定年まで病気で休んだ事はありませんでした。

77歳まで人にお見舞いをして貰う事が無いのが自慢でしたが、初めて老人会から見舞金を貰いました。

現在、投薬治療中ですが、歴史探訪の会の例会に参加すると、健康維持の為に1日8000歩を確保すべく毎朝散歩(約40分)しています。加えて、認知症予防のため毎週火曜日に囲碁同好会に通っています。

5. 歴史探訪に出かけてみませんか

最近、歴史探訪の会へ入会される方が増え嬉しく思っています。奇数月の水曜日の例会では約4~6キロと丁度良い距離を歩きます。

歴史に興味のある方、健康を維持しようとする方の入会をお待ちしております。



第89回 歴史探訪の会 2023年9月20日
「戦国時代の自治都市平野郷自治的町づくりを学ぶ」

社友会の
皆様へ

特選品のご案内

コンパクトサイズの
サウンドバー!



上向きのハイトスピーカー搭載、手軽に
立体音響が楽しめる、コンパクトサウンドバー

42V~55V型
AQUOSに
おすすめ



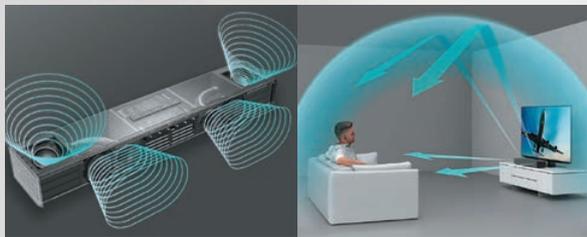
Dolby **ATMOS** HDMI® Bluetooth® **AQUOS**
ファミリンク



迫力の立体サウンドで臨場感アップ

映画館でも採用されている
ドルビーアトモス
立体音響技術「Dolby Atmos」採用

ハイトスピーカーにより、前面からの音に
上方向からの音を加えることで、音に包み込まれる
臨場感が楽しめます。

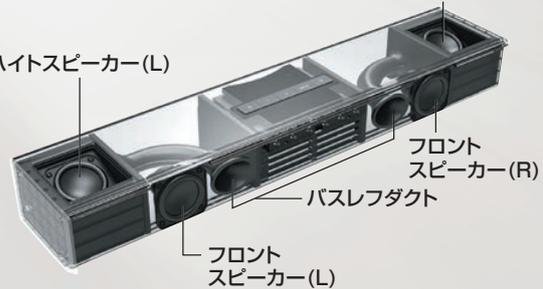


立体音響を実現する
ハイトスピーカー搭載

フロントスピーカーに加え、前向きに20°傾斜させた
ハイトスピーカーで高さ方向の立体感を再現。

ハイトスピーカー(R)

ハイトスピーカー(L)



さまざまな場所に設置しやすい、横幅52cmのコンパクトサイズ

横幅52cm、高さ7.2cmの
コンパクトな筐体なので、
狭いスペースにも設置し
やすく、またテレビの前に
置いても、画面と重なり
にくく、視聴の邪魔に
なりにくい設計です。



リビング



プライベートルーム



寝室

SHARP シャープ サウンドバー

テレビと
簡単接続※1

実用最大出力
合計値 70W

HT-SB700

※1 適合するテレビの機種はカタログ等でご確認ください。

— 詳しくは、カタログまたはホームページの商品情報をご確認下さい。 —

私の近況短信



あの人は今・・・会員の皆様からお寄せ頂いた個人の近況をご紹介します。
(メールでの近況短信は随時受付中。投稿をお待ちしております。)

松本 利和さん (4015)

家内を亡くして14年、昨年喜寿を迎えることができたことに感謝しています。現在は、健康維持と終活に悩みながら、退職後に始めた仏像彫刻や歩く会への参加、そして好きな将棋をネットで楽しんでいます。

三宅 一嘉さん (3574)

会社卒業半年前から水泳とジムに行ってますが、73歳位から脚が弱ってきて、先輩にスクワットを教えて頂き助かりました。今も週2回バイトに行ってます。9年前に心筋梗塞になり、今は余禄の人生を元気に送ってます。

久保 菌和徳さん (3952)

昨年、喜寿を迎えました。定年後、野菜栽培を始めて、現在年間を通じて26品種以上の野菜を栽培中です。体力維持でゴルフ・グラウンドゴルフの競技や、万年青年クラブ行事に参加し、出会いを大切に楽しく頑張っています。

中尾 伸彦さん (3634)

同期入社の集まり(70会)に参加しています。この会はコロナ前までは年1回の全国版(宿泊)と関西版(日帰り)があり、関西版は続けています。ゴルフコンペが主ですが、食事会もあり楽しくやっています。

田部 和幸さん (3643)

アルバイトで適度に社会と繋がり、趣味の川柳・麻雀・カラオケ・読書でストレスを吹き飛ばし、インターバル速歩で足腰を鍛えているうちに、気が付けば喜寿。京都で気儘に名所旧跡巡りも楽しんでいます。

藤井 達弘さん (3642)

貸農園で野菜作りをしています。苺・玉葱・じゃがいも・とうもろこし・すいか・さつまいもなどを孫に送っています。箕面の山裾の畑なので、猿にとうもろこしを、イノシシにさつまいもを全部食べられたこともあります。

松實 孝友さん (6403)

昨年10月で古希を迎えようやくシニアの仲間入り。腰の古傷をかばいながら、庭木の手入れと野菜作り。好きな食材を買ってきて、自分流の味付けで料理しての昼休み、昼寝。何かと忙しく毎日毎日を過ごしております。

秋永 典将さん (6201)

昨年9月に古希を迎えました。数年前からジムに通い、筋トレと水泳に励んだお蔭でズボンが2サイズダウンし、散財ですが万歳！ボケ防止に高齢者大学で受講を始めたものの、講座後の飲み会が一番の目的になっています。

加藤 和郎さん (763)

コロナ禍がやっと落ち着きホッとしていますが、早く日常生活ができるよう努めています。私は昨年9月に「米寿」を迎えることができました。家族及び近隣の方にお祝いしていただき、これまで健康であることに感謝しているこの頃です。



藤岡 嘉平さん (6978)

今は、ほぼ毎日午後から近くのスポーツジムで腰痛のリハビリ体操と軽めの筋トレで汗を流したあと入浴シタ方ごろ帰宅します。寝る前には1時間程かけて近所を散歩し、衰えてくる体力を維持するために頑張っています。

豊田 棟光さん (3639)

定年後、バンコク・上海の10年間は暮らしに彩りが加わり、昨年喜寿を迎えました。朝夕の20kgの猛犬の散歩、テニス、麻雀に囲碁を楽しんでいます。クルーズで一念発起し、社交ダンスを始め、新たな挑戦に取り組んでいます。

社友会 新入会員

2023/10～11月

楽しさの体験を……同好会へどうぞ!

会員番号	所属	お名前
7263	本部	高井 健二
7264	東北	森村 直樹



ご冥福をお祈りします

2023/10～11月
*届出の遅れた方

会員番号	所属	お名前	ご逝去日	年齢
3540	栃木	五月女 貞夫 *	2023年5月21日	77
1422	本部	宇津田 章 *	2023年7月16日	84
738	東京	星野 禎男	2023年9月1日	91
2311	東京	山根 祥一	2023年9月10日	81
2116	本部	宝持 義昭	2023年9月16日	81
794	本部	開 義忠	2023年10月1日	87
4282	東京	狩野 窪久士	2023年10月20日	75
1225	本部	谷 汎史	2023年11月9日	85
1914	広島	安元 正明	2023年11月13日	82
945	本部	加藤 弘治	2023年11月20日	86

編集室から

新しい年を迎えて願う事

◆新年明けましておめでとうございます。今年も会報「ゆう」編集委員一同、社友会の情報誌として心新たに精一杯頑張りますので、引続きのご愛読をお願い申し上げます。

♣会報「ゆう」の目指すものはシニアライフを豊かにと五つの「友・悠・優・勇・遊」を大切にと命名されています。会員皆様の生活情報や趣味活動を紹介して、参考にして頂ければと願っております。

♥扱、新年を迎えて初詣で皆様はどの様な願い事をするのでしょうか？若い頃とは違い高齢者は特に只々「家内安全無病息災」を願う事が多いそうです。

♣健康を保持するのも、簡単な事ではありません。食生活への気配り、適度な運動、更には認知症予防の為の頭を使う習慣等々が大切です。

さあ～今年も気を入れて頑張りましょう!! (F.N)

事務局メールアドレス：shayuhmb@kcn.jp

TEL 06(6794)8850

私の今日この頃



海外勤務で得た体験
語学力を生かし
ホームビジットに !!

辻 康男 さん (会員 No.2287)

I am not retired. I am just getting started.

コロナ禍、夫婦共に目出度く金婚式、傘寿を迎え、人と人の繋がりを大事にしながら幸せな日々を送っています。同じ地域で同じ高校で育った私達はこの年になると共通の話題が多く、阿吽の呼吸で話が通ずるので、ホッとします。

● 新あやめ会

私の今日この頃はこの会員60名と共にあります。自由参加型で趣味のグループを結成して楽しむという趣向が定着して元気を貰っています。

HPを立ち上げ、趣味のグループは菖詠会(川柳)、書道教室、数独同好会、ゴルフ会、写真日記、家庭菜園クラブ、個人の近況報告等、私は家庭菜園クラブのお世話をしています。

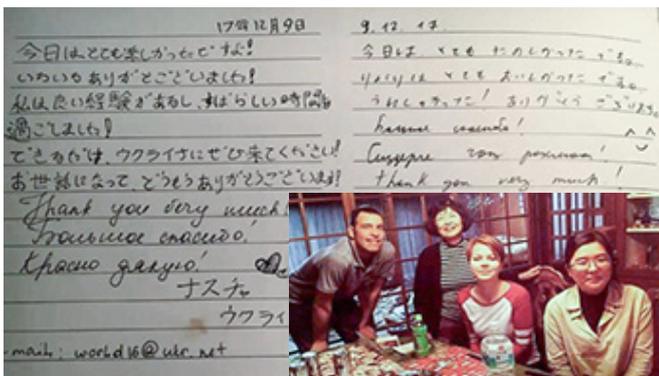
LIFE WORK : 外国人 HOME STAY AND HOME VISIT

私達夫婦は現役の頃から外国人のHOME STAY, VISITを受け入れてきました。長期の海外生活の間大変お世話になった現地の方々への感謝とご恩返しが原点にあります。コロナ禍で中断していましたが、国際交流基金関西国際センターが再び積極的にホストファミリーに支援を求めています。世界中から訪日客急増の昨今、コロナが完全に収束したわけでもなく非常にためらう場面に直面しているのが現状です。

ホームビジットは、これまで31か国、139名で日本語を勉強している外交官の卵・公務員・大学生等です。

● 辻家流 HOME VISITORSのおもてなし

- 1) 日本人の暮らし向きを見てみたい
家中を隅々まで見せる(神棚・仏壇・床の間・襖)
- 2) 食文化の体験 一緒に作り一緒に食べる
喜ぶ料理 天ぷら⇒ 自国へ帰っても作れる様に
- 3) 日本文化の体験 私は習字担当
色紙を用意し、自己作品を持ち帰る



訪日研修 修了式

● ロシアのウクライナ侵攻後、以前我家を訪れた彼女のことが心配になってメールを送った時は、キーウに両親と共に無事だとの返信で安心しました。それから暫くして、彼女からメールが来て今京都におると聴いて2度びっくり、日本語学校へ通って日本語を履修しているようです。機会があれば又我が家を訪問していただこうかと考えています。

● 習字を体験させたり、日本の武道、小学生が剣道を習っている道場を見学したり、関西国際センターで学んだ日本語や文化の学習も終え、帰国時修了式が挙行され、我々ホストファミリーも都度招待され、お別れ会が行われました。(写真上)



シニアライフの日課

夫婦そろって市の英語通訳ガイド認定を受け、多方面で活動しましたが、多忙を極め引退。家内は18年前に立ち上げた観光ボランティアガイドメンバーで未だ現役で頑張っています。

私は日課として菜園の仕事と地域の郷土芸能の保存会会員、そして好きなカラオケを続けています。

これからどうする? やはり旅行かな? ハワイで冬の間3か月コンドミニウムを借りて過ごしてみたい。夢のような事を考えています。



● 私は、昭和40年東京支店が最初の勤務地。3年後一転アメリカSEC (NJ) 本社への転勤。そこで電卓との出会いがあり、その後は電卓の営業一筋で日本国内の営業も含めて履歴の90%は電卓と共にありました。SEC駐在は12年半、内9年間はロサンゼルスに勤務。事業部幹部の方々や技術者のRockwell社駐在の方々も皆さん社運をかけて取組まれている姿に、その都度強い刺激を受けたことを思い出します。今も現地の友人知人が数多く、LAは正に第2の故郷です。